

会 社 名	日立キャピタル株式会社
代表者名	執行役社長 三浦 和哉
(コード番号：8586・東証第一部)	
問合せ先責任者	経営管理部長 安藤 淳一郎 (TEL：03-3503-2118)

日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」の取得に基づく融資のお知らせ

日立キャピタル株式会社(執行役社長 三浦 和哉、以下「当社」)は、株式会社 日本政策投資銀行(代表取締役社長 橋本 徹、以下「DBJ」)が実施する「DBJ環境格付」を取得し、環境格付融資を受けることとなりましたのでお知らせします。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、『社会の持続的発展』に向けて、環境と調和した事業活動を行う」という環境方針に基づく積極的な地球温暖化防止や資源循環に資する取組みを行っております。今回の「DBJ環境格付」では、特に(1)当社独自の認定基準に基づく環境配慮型リースの展開、(2)「HDRIVE」(注1)や「ライフサイクルマネジメントサービス」(注2)等、日立製作所グループの総合力を活かした環境配慮型サービスの拡充、(3)事業活動における全社を挙げた環境負荷の低減への取組み等が高く評価されました。

今回、本融資を活用し、本年7月に施行されました「再生可能エネルギーの全量買取制度」を活用した発電事業プロジェクトにおいて、特別目的会社(SPC)に対し、発電設備に対するファイナンスの提供だけでなく、プロジェクト運営にあたっての保険や信託機能等、当社グループが有する機能を組み合わせた「プロジェクト向け金融サービス」として提供しております。

今後も本融資の活用をはじめ金融サービス手法を多様化し、地域に根ざした中小規模の太陽光発電や省エネ機器ファイナンス、日立グループの風力発電事業、震災復興に伴う再生エネルギー関連等の事業を積極的に推進してまいります。

また、当社は、平成23年5月にDBJと震災復興にかかる業務提携を締結し、復興に寄与する金融手法に関する情報の交換等を行っております。当社は、斯かる業務提携も踏まえつつ、今後も、社会のニーズに応え、金融の側面からお客様へのサービスを提供していくことにより、資源循環型社会の形成や実現に向けた取組みを推進強化してまいります。

(注1) 「HDRIVE」(エイチドライブ)

株式会社日立製作所が高圧インバーター、高効率モーター等の機器をお客様の工場に無料で提供し、ファンの回転数制御による省エネ効果の一部を使用料として徴収する、新しいタイプの省エネサービス事業のこと。当社は、このシステムの「課金(回収)代行」と「機器のリースによる提供」の2つを柱とした金融サービスを提供しています。

(注2) 「ライフサイクルマネジメント」

情報機器のライフサイクルマネジメント(機器調達、資産管理、データ消去、物件処分等)におけるお客様のアウトソーシングニーズに対し、当社、日立グループのサービスを融合させ、最良の組合せを検討し提供するサービスのこと。

【本件に関するお問い合わせ先】

日立キャピタル(株) 経営管理部広報グループ 富士本 TEL: 03-3503-2118

以 上